



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）



2021年5月14日
上場取引所 東

上場会社名 日本道路株式会社
 コード番号 1884 URL <https://www.nipponroad.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 久松 博三
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 海保 稔 TEL 03-3571-4051
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月4日
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	157,796	6.1	10,776	43.4	11,293	43.8	7,598	11.9
2020年3月期	148,699	1.6	7,515	△3.2	7,853	△3.8	6,792	49.3

(注) 包括利益 2021年3月期 8,331百万円 (33.4%) 2020年3月期 6,244百万円 (34.9%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	864.46	—	8.6	7.6	6.8
2020年3月期	772.77	—	8.2	5.3	5.1

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 一百万円 2020年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	152,917	92,233	60.2	10,478.50
2020年3月期	145,974	85,486	58.5	9,711.75

(参考) 自己資本 2021年3月期 92,102百万円 2020年3月期 85,365百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	8,155	△4,904	△1,584	36,691
2020年3月期	4,922	△5,171	△1,760	35,052

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	—	—	180.00	180.00	1,582	23.3	1.9
2021年3月期	—	—	—	260.00	260.00	2,285	30.1	2.6
2022年3月期(予想)	—	—	—	210.00	210.00		30.8	

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	71,000	0.8	2,400	△38.5	2,500	△40.3	1,600	△40.6	182.03
通期	158,000	0.1	8,800	△18.3	9,000	△20.3	6,000	△21.0	682.62

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2021年3月期	9,761,618株	2020年3月期	9,761,618株
2021年3月期	971,969株	2020年3月期	971,657株
2021年3月期	8,789,859株	2020年3月期	8,790,157株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	134,938	6.3	8,315	56.9	8,705	53.7	5,931	10.8
2020年3月期	126,922	2.5	5,300	△4.4	5,665	△3.6	5,353	68.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	674.76	—
2020年3月期	609.06	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	133,379	78,684	59.0	8,951.97
2020年3月期	128,531	73,950	57.5	8,413.11

(参考) 自己資本 2021年3月期 78,684百万円 2020年3月期 73,950百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページから3ページに記載の「1. 経営成績等の概況」をご覧ください。

(決算説明会の開催について)

当社は、2021年5月27日に機関投資家・アナリスト向けの決算説明会（ウェブ説明会）を開催する予定です。この説明会で使用する資料については、前日に当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(連結損益計算書)	6
(連結包括利益計算書)	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(会計上の見積りの変更)	12
(修正再表示)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	16
4. 補足情報	17
部門別受注・売上・繰越高明細(個別)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度の日本経済は、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた二度の緊急事態宣言の発出を受け、外出自粛による個人消費の減少や企業活動が制限されるなど、収束が見えないなか、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループ（当社及び連結子会社、以下同じ。）の主要事業である建設業界においては、政府建設投資が引き続き20兆円を上回る水準を維持しましたが、民間建設投資は、新型コロナウイルス感染症の影響による業績悪化を受け、企業の設備投資マインドが慎重化しました。

このような状況下、当社グループは、官庁工事は総合評価・積算精度等の向上による受注確保、民間工事は安定成長実現に向けグループ一体となったエリア戦略による受注拡大に注力した結果、工事受注高は136,764百万円（前連結会計年度比8.3%増）、工事売上高は128,997百万円（同7.3%増）、製品等を含めた総売上高については157,796百万円（同6.1%増）となりました。

利益については、建設事業において工事売上高が増加したこと、製造・販売事業において原油価格の安定などの恩恵を受けたこと等により、売上総利益は19,298百万円（同21.6%増）、営業利益は10,776百万円（同43.4%増）、経常利益は11,293百万円（同43.8%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は7,598百万円（同11.9%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。（セグメントごとの経営成績については、セグメント間の内部売上高又は振替高を含めて記載しています。）

(建設事業)

当社グループの主要部門であり、売上高は129,005百万円（同7.3%増）、営業利益は8,956百万円（同40.7%増）となりました。

なお、当社の主要工事は、以下のとおりです。

主な受注工事

発注者	工事名	工事場所
国土交通省 北海道開発局	新千歳空港 北側末端取付誘導路新設外工事	北海道
中日本高速道路株式会社	北陸自動車道 敦賀管内舗装補修工事（2020年度）	滋賀県・福井県
岸和田市	岸和田競輪場施設整備工事（バンク改修）	大阪府
株式会社トヨタユーゼック	（仮称）厚木ヤード新設工事	神奈川県
清水建設株式会社	住田遠野ウインドファーム建設工事 土木工事	岩手県

主な完成工事

発注者	工事名	工事場所
国土交通省 関東地方整備局	東京港臨港道路南北線舗装等工事	東京都
中日本高速道路株式会社	東名阪自動車道 桑名管内舗装補修工事（2019年度）	愛知県・三重県 ・滋賀県
西日本高速道路株式会社	平成30年度 九州自動車道 北九州高速道路事務所管内舗装補修工事	山口県・福岡県 ・大分県
学校法人浪速学院	（仮称）学校法人浪速学院 高天原スポーツキャンパス（2期工事）計画	大阪府
大和エネルギー株式会社	浪江町谷津田地区メガソーラー発電所設置工事	福島県

(製造・販売事業)

売上高は29,611百万円（同1.7%増）、営業利益は4,499百万円（同33.9%増）となりました。

(賃貸事業)

売上高は6,677百万円（同2.5%増）、営業利益は404百万円（同10.8%増）となりました。

(その他)

売上高は2,467百万円（同12.7%減）、営業利益は97百万円（同74.9%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産の部)

当連結会計年度の資産合計は、152,917百万円（同6,943百万円増、4.8%増）、流動資産は111,019百万円（同6,329百万円増、6.0%増）、固定資産は41,898百万円（同614百万円増、1.5%増）となりました。

主な要因は、現金及び現金同等物が1,638百万円及び受取手形・完成工事未収入金等が4,690百万円増加したことによります。

(負債の部)

当連結会計年度の負債合計は、60,684百万円（同196百万円増、0.3%増）、流動負債は55,483百万円（同5,945百万円増、12.0%増）、固定負債は5,200百万円（同5,748百万円減、52.5%減）となりました。

主な要因は、未払費用が735百万円増加し、電子記録債務が724百万円減少したこと、及び1年以内返済予定の長期借入金5,500百万円を流動負債に組み替えたことによります。

(純資産の部)

当連結会計年度の純資産合計は、92,233百万円（同6,746百万円増、7.9%増）となりました。

主な要因は、親会社株主に帰属する当期純利益を7,598百万円計上し、株主配当金1,582百万円を支払ったことによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度の連結キャッシュ・フローの概況については、営業活動により8,155百万円資金が増加し、投資活動により4,904百万円、財務活動により1,584百万円それぞれ資金が減少しました。

その結果、現金及び現金同等物の期末残高は、前連結会計年度末に比べ1,638百万円増加し36,691百万円（前連結会計年度末は35,052百万円）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益11,126百万円の計上等により8,155百万円の資金増加（前連結会計年度は4,922百万円の増加）となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

製造・販売拠点の拡充更新に伴う有形固定資産の取得等により4,904百万円の資金減少（同5,171百万円の減少）となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払等により1,584百万円の資金減少（同1,760百万円の減少）となりました。

(4) 今後の見通し

次連結会計年度の日本経済は、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せないなか、緊急事態宣言の発出やまん延防止等重点措置の適用による外出自粛要請などにより、先行き不透明な状況で推移するものと思われまます。

建設業界においては、2021年度の政府建設投資は引き続き20兆円を上回る見通しで、民間住宅投資や民間非住宅建設投資を含めた建設投資全体でも60兆円を上回り、前年度と同水準で推移するものと見込まれます。

このような状況を踏まえ、2022年3月期の業績については、工事受注高は131,000百万円（当連結会計年度比4.2%減）、総売上高は158,000百万円（同0.1%増）、営業利益は8,800百万円（同18.3%減）、経常利益は9,000百万円（同20.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は6,000百万円（同21.0%減）を見込んでいます。

現状での当社グループにおける新型コロナウイルス感染症の影響は軽微ですが、現時点では感染症の収束時期の見通しが立っておらず、今後、経済活動の停滞等により、当社グループの事業への影響が生じ、修正が必要となった場合には、速やかに開示してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、当面は日本基準を採用することとしていますが、IFRS（国際財務報告基準）の適用については、国内外の諸情勢を考慮のうえ、適正に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	31,052	36,691
受取手形・完成工事未収入金等	53,187	57,877
電子記録債権	3,772	3,101
リース債権及びリース投資資産	7,910	8,686
有価証券	3,999	—
商品	1,513	1,023
未成工事支出金	363	385
原材料	678	905
その他	2,252	2,385
貸倒引当金	△40	△37
流動資産合計	104,690	111,019
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	20,418	20,978
機械、運搬具及び工具器具備品	37,648	38,585
賃貸資産	4,280	4,079
土地	16,811	16,491
建設仮勘定	1,021	373
減価償却累計額	△46,648	△46,884
有形固定資産合計	33,532	33,623
無形固定資産		
投資その他の資産	482	517
投資有価証券	6,454	6,989
繰延税金資産	197	157
その他	843	832
貸倒引当金	△227	△221
投資その他の資産合計	7,269	7,757
固定資産合計	41,284	41,898
資産合計	145,974	152,917

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	31,293	31,190
電子記録債務	8,138	7,413
短期借入金	200	5,500
未払金	2,241	2,250
未払費用	2,266	3,002
未払法人税等	2,309	2,767
未成工事受入金	1,183	1,602
完成工事補償引当金	74	81
工事損失引当金	106	229
役員賞与引当金	57	86
その他	1,666	1,357
流動負債合計	49,538	55,483
固定負債		
長期借入金	9,500	4,200
退職給付に係る負債	1,198	548
その他	250	452
固定負債合計	10,949	5,200
負債合計	60,487	60,684
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,290	12,290
資本剰余金	14,540	14,540
利益剰余金	58,640	64,657
自己株式	△1,675	△1,677
株主資本合計	83,796	89,810
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,276	2,667
為替換算調整勘定	△434	△601
退職給付に係る調整累計額	△272	226
その他の包括利益累計額合計	1,569	2,291
非支配株主持分	120	131
純資産合計	85,486	92,233
負債純資産合計	145,974	152,917

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高		
完成工事高	120,250	128,997
製品売上高	20,955	21,209
賃貸事業等売上高	7,493	7,589
売上高合計	148,699	157,796
売上原価		
完成工事原価	108,962	115,041
製品売上原価	17,698	16,968
賃貸事業等売上原価	6,170	6,487
売上原価合計	132,832	138,498
売上総利益		
完成工事総利益	11,287	13,955
製品売上総利益	3,256	4,240
賃貸事業等売上総利益	1,323	1,102
売上総利益合計	15,867	19,298
販売費及び一般管理費	8,351	8,521
営業利益	7,515	10,776
営業外収益		
受取利息	34	32
受取配当金	275	230
団体定期保険受取配当金	25	40
為替差益	—	116
貸倒引当金戻入額	62	12
償却債権取立益	2	7
休業補償収入	—	47
その他	63	105
営業外収益合計	464	593
営業外費用		
支払利息	11	10
為替差損	92	—
休業補償支出	—	44
その他	22	23
営業外費用合計	126	77
経常利益	7,853	11,293

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	84	225
投資有価証券売却益	8	86
独占禁止法関連損失引当金戻入額	1,661	—
特別利益合計	1,754	311
特別損失		
固定資産除却損	131	224
減損損失	—	243
投資有価証券評価損	95	0
その他	4	9
特別損失合計	231	477
税金等調整前当期純利益	9,377	11,126
法人税、住民税及び事業税	2,737	3,673
法人税等調整額	△147	△155
法人税等合計	2,590	3,517
当期純利益	6,786	7,609
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失 (△)	△6	10
親会社株主に帰属する当期純利益	6,792	7,598

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	6,786	7,609
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△477	390
為替換算調整勘定	102	△167
退職給付に係る調整額	△168	499
その他の包括利益合計	△542	722
包括利益	6,244	8,331
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	6,249	8,321
非支配株主に係る包括利益	△5	10

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,290	14,540	53,606	△1,673	78,763
当期変動額					
剰余金の配当			△1,758		△1,758
親会社株主に帰属する 当期純利益			6,792		6,792
自己株式の取得				△2	△2
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	5,034	△2	5,032
当期末残高	12,290	14,540	58,640	△1,675	83,796

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	2,753	△536	△104	2,112	127	81,003
当期変動額						
剰余金の配当						△1,758
親会社株主に帰属する 当期純利益						6,792
自己株式の取得						△2
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△477	102	△168	△542	△6	△549
当期変動額合計	△477	102	△168	△542	△6	4,483
当期末残高	2,276	△434	△272	1,569	120	85,486

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	12,290	14,540	58,640	△1,675	83,796
当期変動額					
剰余金の配当			△1,582		△1,582
親会社株主に帰属する 当期純利益			7,598		7,598
自己株式の取得				△2	△2
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	－	6,016	△2	6,013
当期末残高	12,290	14,540	64,657	△1,677	89,810

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	2,276	△434	△272	1,569	120	85,486
当期変動額						
剰余金の配当						△1,582
親会社株主に帰属する 当期純利益						7,598
自己株式の取得						△2
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	390	△167	499	722	10	732
当期変動額合計	390	△167	499	722	10	6,746
当期末残高	2,667	△601	226	2,291	131	92,233

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	9,377	11,126
減価償却費	3,758	4,018
減損損失	—	243
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△193	△8
独占禁止法関連損失引当金の増減額 (△は減少)	△5,162	—
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△84	△73
受取利息及び受取配当金	△309	△263
支払利息	102	98
固定資産売却損益 (△は益)	△79	△215
固定資産除却損	131	224
投資有価証券売却損益 (△は益)	△8	△86
投資有価証券評価損益 (△は益)	95	0
賃貸資産除却損	55	68
賃貸資産の取得による支出	△421	△429
売上債権の増減額 (△は増加)	4,928	△4,064
未成工事支出金の増減額 (△は増加)	133	△22
棚卸資産の増減額 (△は増加)	184	262
仕入債務の増減額 (△は減少)	△4,970	△800
未成工事受入金の増減額 (△は減少)	△288	420
未払金の増減額 (△は減少)	182	397
その他	14	325
小計	7,444	11,221
利息及び配当金の受取額	309	263
利息の支払額	△106	△98
法人税等の支払額	△2,725	△3,230
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,922	8,155
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△4,914	△5,145
有形固定資産の売却による収入	102	518
投資有価証券の売却による収入	38	195
その他	△398	△472
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,171	△4,904
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,000	200
長期借入金の返済による支出	△1,000	△200
自己株式の取得による支出	△2	△2
配当金の支払額	△1,758	△1,582
非支配株主への配当金の支払額	△0	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,760	△1,584
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△27
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△2,008	1,638
現金及び現金同等物の期首残高	37,061	35,052
現金及び現金同等物の期末残高	35,052	36,691

(5) 連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっています。

当社グループは、当社及び主要連結子会社の各事業管理部門を中心に、舗装工事を主とした建設事業及びそれに係わる製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しています。

従って、当社グループは、当社及び主要連結子会社の各事業管理部門を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「建設事業」、「製造・販売事業」及び「賃貸事業」を報告セグメントとしています。

「建設事業」は舗装、土木、建築工事、その他建設工事全般に関する事業を行っています。「製造・販売事業」はアスファルト合材・乳剤、その他舗装用材料の製造・販売に関する事業を行っています。「賃貸事業」は自動車、事務用機器等のリース事業等を行っています。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計処理の原則及び手続に準拠した方法です。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースです。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場の実勢価格に基づいています。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	建設事業	製造・販 売事業	賃貸事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	120,250	20,955	5,493	146,699	2,000	148,699	—	148,699
セグメント間の内部 売上高又は振替高	13	8,151	1,017	9,182	828	10,010	△10,010	—
計	120,263	29,107	6,511	155,882	2,828	158,710	△10,010	148,699
セグメント利益	6,365	3,361	364	10,091	389	10,481	△2,965	7,515
セグメント資産	71,570	28,590	12,100	112,262	2,184	114,446	31,527	145,974
その他の項目								
減価償却費	1,365	1,741	531	3,639	25	3,664	93	3,758
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	1,786	3,704	527	6,017	13	6,031	87	6,118

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結 財務諸表 計上額 (注) 3
	建設事業	製造・販 売事業	賃貸事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	128,997	21,209	5,647	155,854	1,941	157,796	—	157,796
セグメント間の内部 売上高又は振替高	7	8,402	1,029	9,439	525	9,965	△9,965	—
計	129,005	29,611	6,677	165,294	2,467	167,762	△9,965	157,796
セグメント利益	8,956	4,499	404	13,860	97	13,958	△3,181	10,776
セグメント資産	77,565	28,295	12,562	118,423	1,897	120,320	32,597	152,917
その他の項目								
減価償却費	1,350	2,037	514	3,902	27	3,930	87	4,018
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	1,734	1,950	540	4,224	201	4,426	230	4,656

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産業、コンピュータソフトウェアの開発及び販売、事務用機器の販売、損害保険代理業、スポーツ施設等の企画・運営他を含んでいます。

2. 調整額の内容は以下のとおりです。

セグメント利益

(単位:百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	16	17
全社費用※	△2,981	△3,198
合計	△2,965	△3,181

※全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の本社管理部門に係る費用です。

セグメント資産

(単位:百万円)

	前連結会計年度	当連結会計年度
セグメント間取引消去	△798	△734
全社資産※	32,326	33,332
合計	31,527	32,597

※全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない提出会社の余資運用資金(現金預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等です。

その他の項目の減価償却費、有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、各報告セグメントに配分していない提出会社本社に係るものです。

3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一区分のため、記載を省略しています。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しています。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しています。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント
清水建設(株)	16,667	建設事業、製造・販売事業、賃貸事業

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一区分のため、記載を省略しています。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しています。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しています。

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載を省略しています。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2020年4月1日 至 2021年3月31日）

(単位：百万円)

	建設事業	製造・販売 事業	賃貸事業	計	その他 (注) 1	全社・消去 (注) 2	合計
減損損失	40	121	—	162	36	44	243

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産業、コンピュータソフトウェアの開発及び販売、事務用機器の販売、損害保険代理業、スポーツ施設等の企画・運営他を含んでいます。

2. 「全社・消去」の金額は、報告セグメントに配分していない遊休資産に係る減損損失です。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産	9,711.75円	10,478.50円
1株当たり当期純利益	772.77円	864.46円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり純資産の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当連結会計年度末 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額 (百万円)	85,486	92,233
純資産の部の合計額から控除する金額 (百万円)	120	131
(うち非支配株主持分) (百万円)	(120)	(131)
普通株式に係る期末の純資産 (百万円)	85,365	92,102
1株当たり純資産の算定に用いられた 期末の普通株式の数 (千株)	8,789	8,789

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円)	6,792	7,598
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益 (百万円)	6,792	7,598
普通株式の期中平均株式数 (千株)	8,790	8,789

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

部門別受注・売上・繰越高明細 (個別)

(単位：百万円)

区分			前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)		当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)		増減	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率
受注高	建設事業	舗装工事	74,123	55.8	81,379	57.5	7,255	9.8
		土木工事	35,521	26.7	35,567	25.1	45	0.1
		建築工事	1,029	0.8	1,655	1.2	625	60.8
		計	110,674	83.3	118,602	83.8	7,927	7.2
	製造・販売事業	22,094	16.6	22,731	16.1	636	2.9	
その他	89	0.1	128	0.1	39	43.8		
合計			132,858	100	141,462	100	8,603	6.5
売上高	建設事業	舗装工事	74,264	58.5	78,805	58.4	4,540	6.1
		土木工事	29,582	23.3	31,982	23.7	2,399	8.1
		建築工事	891	0.7	1,290	1.0	399	44.8
		計	104,738	82.5	112,078	83.1	7,339	7.0
	製造・販売事業	22,094	17.4	22,731	16.8	636	2.9	
その他	89	0.1	128	0.1	39	43.8		
合計			126,922	100	134,938	100	8,015	6.3
繰越高	建設事業	舗装工事	44,645	69.4	47,218	66.7	2,573	5.8
		土木工事	19,396	30.2	22,981	32.4	3,585	18.5
		建築工事	289	0.4	654	0.9	365	126.3
		計	64,331	100	70,854	100	6,523	10.1
	製造・販売事業	—	—	—	—	—	—	
その他	—	—	—	—	—	—		
合計			64,331	100	70,854	100	6,523	10.1